

第1回 令和3年度  
地質リスク・エンジニア（GRE）認定試験

筆記試験 試験問題

試験実施の注意事項

試験の日時

令和 3年 10月 1日（金）

筆記試験 13：00～15：30

注意事項

- (1) 筆記試験用に配布した書類は次の3種類である。
  - ① 試験問題（本紙）
  - ② 第1問答案用紙（2枚）
  - ③ 第2問答案用紙 その1～その3
- (2) 試験中、机の上には、筆記用具、受験票、試験問題用紙、答案用紙、定規、時計（時計機能だけのもの）、その他指定された文房具以外のものは置かないこと。また、試験中の飲食は原則禁じる。ただし、感染予防の観点により、飲み物は栓ができる容器で、表面に文字が記されていないもの（ラベルをはがしたものなど）に限り認める。
- (3) 試験開始後は、参考書籍やテキストなどのほか、携帯電話などの通信機器類およびウェアラブル端末（例えばスマートウォッチ）などの電子機器類の使用は一切禁じる。また、試験開始後は、原則として質問に応じない。
- (4) 試験開始1時間後から試験終了10分前までは、試験を終了した場合は退出できる。退出する際は、挙手し係の者に知らせた上、静かに退出すること。
- (5) 試験中、咳などの症状が見られる場合、新型コロナウイルス感染症の感染予防の観点により、一旦退席し、または試験を辞退していただく場合がある。体調が不良になった場合、早めに試験監督員に申し出ること。
- (6) 試験開始後、はじめに試験問題や答案用紙に落丁や乱丁がないこと、また、印刷の不鮮明な点がないことを確認すること。落丁等があった場合は、試験監督員に申し出て、交換を受けること。
- (7) 試験終了後、この試験問題（本紙）は持ち帰ってもよい。

以上

## 第1問

下記の設問について、第1問答案用紙に800字以内で記述せよ。なお、答案用紙には、受験番号および氏名を所定の欄に記入すること。

地質リスク・エンジニアの立場から技術者倫理に関して、下記①～③の問いにすべて答えよ。

- ① 地質調査分野で特に順守すべき倫理とは何かを記述せよ。
- ② 地質技術者として倫理に反すると考えられる場合の例示をあげ、その場合の対応と留意点を記述せよ。
- ③ 技術顧問業務として発注者側に立った場合、特に順守すべき倫理とは何かを記述せよ。

## 第2問

下記の課題A～Cの中から1つを選定し、現場条件や建設段階は任意に設定した上で、以下の設問①～③に示した事項について、解答用紙に記入せよ。

- A 山岳部における道路事業
- B 軟弱地盤地帯における道路事業
- C 河川の堤防新設（引堤）事業

設問① 以下の事項について第2問答案用紙その1に記述せよ。ただし地質リスクの抽出・評価および地質リスクマネジメントのあり方については、設問②と③に記入される内容をもとに記述すること。

- ・ 選定した事業の概要
- ・ 検討すべき地質リスクの概要
- ・ 地質リスクの抽出・評価
- ・ 地質リスクマネジメントのあり方

設問② 地質リスクの評価のためのリスクマトリックスを作成し第2問答案用紙その2に記入せよ。

設問③ リスク管理表を作成し第2問答案用紙その3に記入せよ。

なお、解答の際の文字数は、答案用紙のサイズを考慮し、簡潔に記述すること。答案用紙には、受験番号および氏名を所定の欄に記入すること。

受験番号	
------	--

氏名	
----	--

1					5						10							15						20	
1																									
5																									
10																									
15																									
20																									

(注) 答案は、横書きで記入すること。

1																			
5																			
10																			
15																			
20																			

(注) 答案は、横書きで記入すること。



受験番号	
------	--

氏名	
----	--

### リスクマトリックス

以下の格子を自由に利用してリスクマトリックスを作成する。


注記等

受験番号	
------	--

氏名	
----	--

令和3年度 地質リスク・エンジニア (GRE) 認定試験 第2問答案用紙 その3 リスク管理表 (登録表)

課題テーマ名									事業段階 ※1			記入者 ※2	
番号	リスク内容	リスク詳述	状況 ※3	リスク分析手法	影響度 E		発生確率 L		リスクスコア (E×L)	地質リスクランク	リスク分析結果	対応計画概要	優先度
					重大性	評価点	可能性	評価点					

※1 「事業段階」とは想定した本リスク管理表の作成された事業段階で、  
計画、調査・設計、施工、維持管理、その他等を記入すること。  
※2 「記入者」は、受験者氏名を記入すること。

※3 「状況」の列にはリスクの状況を以下の区分から選び、アルファベット1文字で記入すること。  
A: リスクが発生(顕在化)し、その程度が特定された状態  
B: リスクが発生(顕在化)しているが、どの程度なのか特定されていない状況  
C: リスクが想定される状態  
D: リスクが取り除かれたと評価されている状態